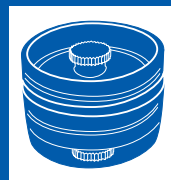


37mmクォリティモニター取扱方法

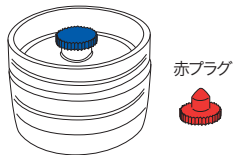
ポールメンブレンフィルター法 微生物検査用製品

規格：4717
4718



ステップ1 検査前の準備器材

37mmクォリティモニター

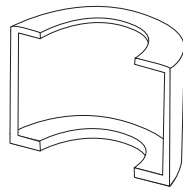


液体培地

M-TGE液体培地 R2A液体培地



クォリティモニターホルダー

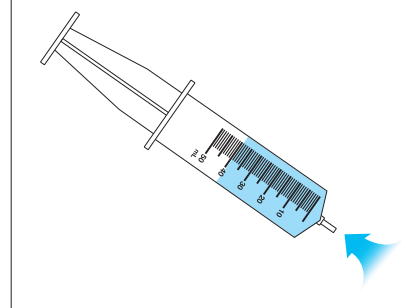


シリンジ

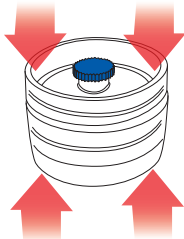


ステップ2 検査液のろ過と液体培地注入

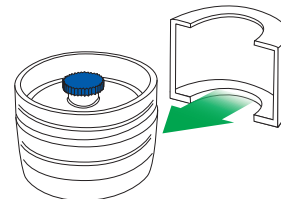
1 検査液をシリンジに採取する



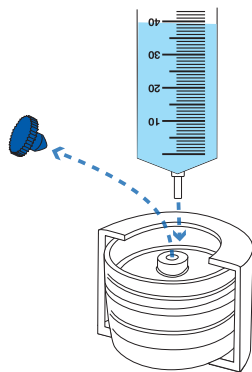
2 クォリティモニターの使用前に
かんごう
嵌合性を確認する



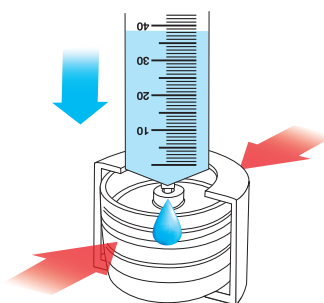
3 クォリティモニターにホルダー
を取り付ける



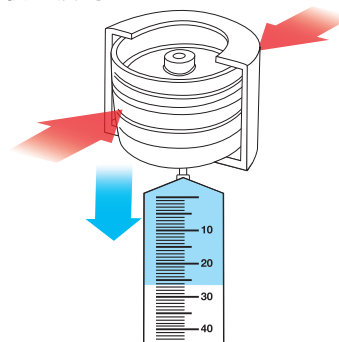
4 青プラグを外して、シリンジを
接続する



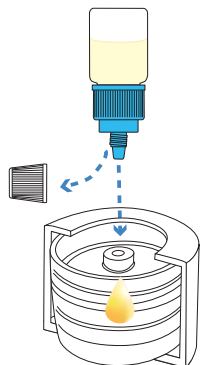
5 クォリティモニターとホルダーの
両方を押さえながら、検査液を
ゆっくりとろ過する



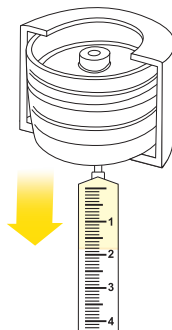
6 クォリティモニターとホルダーの
両方を押さえながら、余剰な
液を吸引する



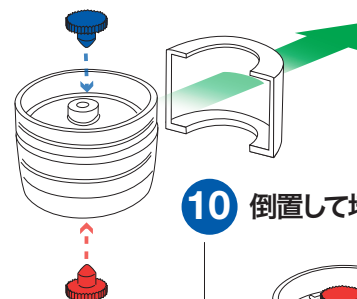
7 ホルダーを付けたまま、液体培地
を入口から全量注入する



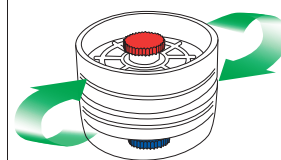
8 余剰な培地を出口から
吸引する



9 ホルダーからクォリティモニター
を外し、青→赤の順にプラグを
取り付け

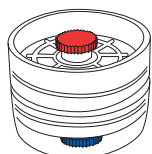


10 倒置して培養する



ステップ3 培養

1 検査液をろ過ならびに液体培地注入後の培養

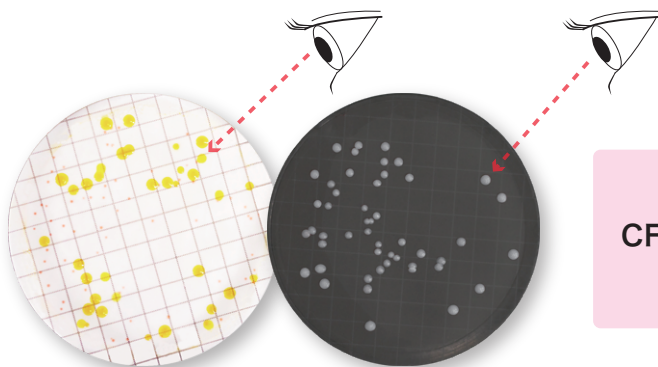


培養温度: 17 - 23 °C 培養期間: 7日間

- 2016年 透析液水質基準 (日本透析医学会)
注) 2016年度ISO会議における変更に対応
- 2016年版 透析液水質基準達成のための手順書 (日本臨床工学技士会)
注) 培養温度, 期間は透析機器安全管理委員会で検証する事を推奨

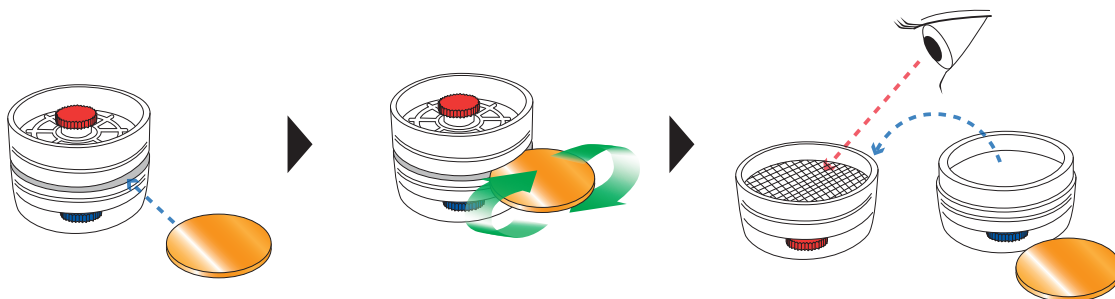
ステップ4 コロニーカウント

1 メンブレン上のコロニー数をカウントする



$$\text{CFU/mL} = \frac{\text{コロニーカウント数 (CFU)}}{\text{ろ過した検査液の量 (mL)}}$$

2 コロニーが数えにくい場合、コイン等でハウジングを開ける



ハウジング内に結露水があるとき、メンブレン上への滴下に注意する (コロニーが流される場合がある)

発売元

PALL

日本ポール株式会社

メディカル事業部
〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1
TEL. 03(6386)0991 FAX. 03(6386)0992

<http://www.pall.com/japan>

取扱販売店